



最近の報道発表について (平成25年7月26日～8月25日)

<救急企画室>

25.8.23	「平成25年度 救急業務のあり方に関する検討会」の発足	救急出動件数の大幅な増加、高齢化社会の進展などに対応するための方策や救急隊員等の教育のあり方についてなど、救急業務のあり方全般について研究・検討し、救急業務の更なる充実を推進するため、検討会を発足しました。
25.8.9	平成25年7月の熱中症による救急搬送の状況	平成25年7月の熱中症による全国の救急搬送の状況(確定値)を取りまとめ、その概要を公表しました。

<予防課>

25.8.13	住宅用火災警報器の設置状況の推計結果(平成25年6月1日時点)	消防庁では、消防法により設置が義務付けられている住宅用火災警報器の設置率について、平成25年6月1日時点での推計を実施した結果、全国の住宅用火災警報器の推計設置率は79.8%となっており、平成24年6月1日時点での推計設置率(77.5%)から2.3ポイント上昇しました。消防庁では、今後も未設置世帯に対する設置の働きかけ及び住宅用火災警報器の維持管理に関する広報を行ってまいります。
25.8.1	「南海トラフ巨大地震・首都直下地震等に対応した消防用設備等のあり方に関する検討部会」の発足	大規模地震発生後に消防用設備等が果たすべき機能等について検討を行うことを目的として、消防庁が主催する「予防行政のあり方に関する検討会」の下に「南海トラフ巨大地震・首都直下地震等に対応した消防用設備等のあり方に関する検討部会」を発足しました。
25.7.30	ホテル・旅館等に対する新たな表示制度(案)に対する意見募集	消防庁は、ホテル・旅館等に対する新たな表示制度(案)の内容について、平成25年7月31日から平成25年8月29日までの間、意見を募集します。

<危険物保安室>

25.8.21	「天然ガスタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する検討会」の開催	天然ガスタンド併設給油取扱所の停車スペースを共用化するために必要な安全対策のあり方について検討するため、「天然ガスタンド併設給油取扱所の停車スペースの共用化に係る安全対策のあり方に関する検討会」を開催しました。
25.8.15	「東日本大震災を踏まえた危険物施設の震災等対策のあり方に関する検討会」の開催	東日本大震災を踏まえて、危険物施設における震災等対策を適切かつ容易にするためのガイドラインを作成し、震災等に係る被害の軽減及び早急な復旧に資することを目的とした「東日本大震災を踏まえた危険物施設の震災等対策のあり方に関する検討会」を開催しました。
25.8.7	運搬容器の誤表示	消防庁では、「運搬容器の誤表示について」(平成25年8月7日付け消防危第147号)のとおり通知しました。

<特殊災害室>

25.8.1	「石油コンビナート等防災施設の耐災害性の確保のための経年劣化に伴う点検基準等のあり方に関する検討会」の発足	設置から一定期間が経過した防災施設の耐災害性を確保するための点検基準等のあり方を検討する「石油コンビナート等防災施設の耐災害性の確保のための経年劣化に伴う点検基準等のあり方に関する検討会」を発足しました。
--------	---	--

<防災課>

25.7.29	平成25年度少年消防クラブ交流会の開催	将来の地域防災の担い手育成を図るため、少年消防クラブ員が消防の実践的な活動を取り入れた訓練等を通じて他地域の少年消防クラブ員と親交を深めるとともに、消防団等から被災経験、災害教訓、災害への備えなどについて学ぶ「少年消防クラブ交流会」を開催しました。
---------	---------------------	--

<広域応援室>

25.8.5	消防庁ヘリコプター(4号機)の運航開始	平成25年8月6日より消防庁ヘリコプター(4号機)が宮城県(宮城県防災航空隊)にて運航を開始いたしました。
--------	---------------------	---

<防災情報室>

25.7.31	平成24年(1月～12月)における火災の状況(確定値)	平成24年(1月～12月)における火災の状況(確定値)について、取りまとめました。前年と比較すると、総出火件数が減少するとともに、火災による死者数も減少しています。
---------	-----------------------------	--